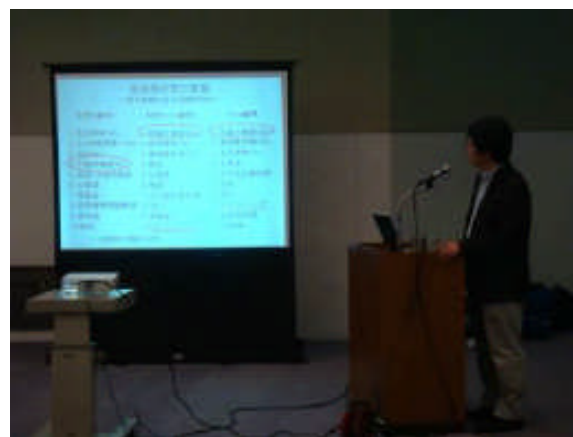


平成 24 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	近畿大学医学部奈良病院 小児外科
活動テーマ	市民に対する小児の救急救命処置の啓蒙- “不慮の事故による子どもの死亡” をなくそう-



**第48回日本小児外科学会近畿地方会  
市民公開講座  
子供を守ろう！  
～家の中には危険がいっぱい～**

**参加無料**

第1部: 講演会  
1. 救急センターから見る子供のけが  
2. 思いがけないこどもの事故の事例  
3. 子どもの事故を予防しよう！  
4. 誤嚥、誤飲... 事故が起こってから治療は大変  
5. 中大医学部と学ぶ乳児の緊急対応

第2部: 乳幼児の1次救命の体験 15時～ \*事前にお申込み下さい。  
近畿大学医学部学生による乳幼児の1次救命の体験をしていただけます！

平成26年6月28日(日) 14時～16時  
大阪府立時習館市民学習センター  
202室 (時習館・ベルタ内)

奈良県・救急体験の申込み・問い合わせ先  
第48回日本小児外科学会近畿地方会  
奈良県民健康センター(4F 講義室)  
〒612-8502 大阪府奈良市大宮1-4-3  
TEL: 074-344-2121  
FAX: 074-344-2122  
Eメール: [info@nara-nishi.jp](mailto:info@nara-nishi.jp)  
<http://www.nara-nishi.jp/kyokai/>

近畿小児救急会  
活動実績報告書 7月14日



我が国の統計で小児の死亡原因の第一位が「不慮の事故」であることから、子供の生活環境が如何に危険であるかを理解する必要がある。それは家の中でも同様に熱傷、溺水、異物誤嚥、転落など、子供の周囲には様々な事故の原因が沢山ある。子供が事故に遭遇した時に行う救命処置を一般市民にレクチャーすることによって如何に周囲に気を配らなければならないか、如何に初期救命処置が大切かを教える。参加された方々は意外にも知らなかったことが多く、正しい救命処置を学ぶことで身の回りの危険から子供たちを守る心構えがついたと思われる。

また小児救急検討委員会に参加して全国の小児救急医療にかかわる施設に各地でこの様なセミナーを開くように提案し、セミナーの内容、方法等を検討した。そして平成24年7月には震災対策委員会に出席し、今回の震災における小児救急のありかたについて検討した。